

香川県教育委員会事務局  
保健体育課長 殿

学校名 高松市立屋島中学校  
学校長名 篠原 隆 則

### 令和2年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

#### I 事業実施前の課題

- ・ 2021年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるに当たり、オリンピック・パラリンピックへの生徒の関心を高める。オリンピック競技は多くの生徒が知っているが、パラリンピックについての知識が浅い生徒が多い。主に、パラリンピック競技を取り上げ、障害者理解を図る。

#### II 具体的な取組み

##### 1 活動名（事前学習）：パラスポーツについて調べよう

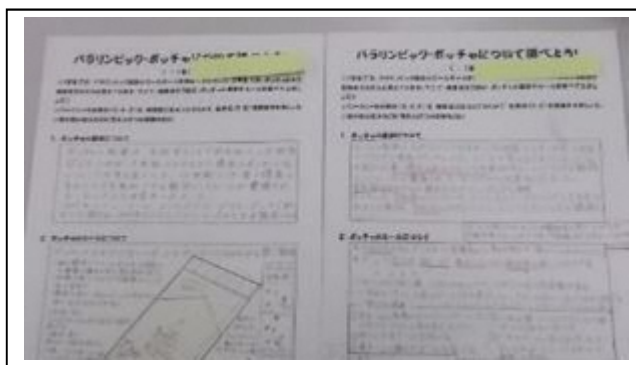
(1) 日時： 令和2年 9月～10月

(2) 対象者：第2学年 157名

(3) 活動概要及び工夫点（保健体育の時間で実施）

- ・保健学習「運動やスポーツが社会性の発達に及ぼす効果」と合わせて、調べ学習を行った。スポーツにおけるルールとマナーについて調べ、ボッチャのルールを理解したうえで、簡易ルールを考えることにつなげた。

(4) 活動の様子



【パラリンピック・ボッチャ競技について調べる】

## 2 活動名 (中心学習) : ボッチャ・シッティングバレーボールを体験しよう

(1) 日 時: 令和2年 10月~11月

(2) 対象者: 第2学年 157名

(3) 活動概要及び工夫点 (保健体育の時間で実施)

- ・シッティングバレーボール、ボッチャの正式なルールを理解したうえで、簡易ルールを生徒が作り、初めての競技でも生徒が楽しめる場を設定した。

(4) 活動の様子



【ボッチャ・シッティングバレーボールを体験しているところ】

## 3 活動名 (事後学習) : 調べたこと・体験した感想を発表しよう

(1) 日 時: 令和2年 11月17日~11月30日

(2) 対象者: 第2学年 157名

(3) 活動概要及び工夫点 (保健体育の時間で実施)

- ・共生社会の構築につなげるために、調べたことだけでなく、実際に体験して、どんなことが分かって、どんな気持ちになったのか詳しく発表できるように促した。

(4) 活動の様子



【ボッチャについて発表しているところ】

## III 成果と課題

○ 調べ学習や、パラスポーツを実際に体験して、東京オリンピック・パラリンピックへの意識を高めることができた。また、ボッチャでは、ボッチャの魅力である、「誰しもがスポーツを楽しむことができる」という障害者スポーツの理念を体現すると共に、共生社会の構築につながった。

△ もっと、生徒の関心を高めたり、障害者理解を図ったりするには、今後、オリンピック・パラリンピック選手の講演会なども実施し、本物に触れることも大切だと実感した。